



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ 上場取引所 東
コード番号 2461 URL <https://www.fancs.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 幸司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員コーポレート本部長 (氏名) 吉永 敬 TEL 03-5766-3530
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	5,421	5.0	1,494	40.3	1,509	40.6	1,009	1.3
2024年12月期第3四半期	5,163	△7.2	1,064	△35.7	1,073	△36.9	995	2.5

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 972百万円 (△2.3%) 2024年12月期第3四半期 995百万円 (△3.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	15.23	15.23
2024年12月期第3四半期	15.03	15.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	22,549	17,230	76.3
2024年12月期	23,356	18,059	77.1

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 17,197百万円 2024年12月期 18,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2025年12月期	—	8.00	—		
2025年12月期（予想）				19.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,440	6.9	1,950	22.2	1,940	16.2	1,280	△9.8	19.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更については、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」に記載しております。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	66,265,429株	2024年12月期	76,930,032株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	0株	2024年12月期	10,681,603株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	66,248,989株	2024年12月期 3 Q	66,248,429株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の 3 ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費においては、物価上昇の影響を受けつつも、経済活動の正常化に伴い緩やかな回復基調にあります。力強さに欠ける面も見られます。通商政策などアメリカの政策動向や地政学的リスクの長期化による資源価格の高止まり、為替変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループが事業を展開するデジタルマーケティング領域におきましては、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の流れを背景に、インターネット広告市場は引き続き拡大基調にあります。

特に、成果報酬型広告であるアフィリエイト広告や、SNS等で影響力を持つ個人を活用するインフルエンサーマーケティングは、費用対効果の高さやターゲット顧客への訴求力の観点から、多くの企業で重要なマーケティング手法として活用が拡大しております。

当社グループは、当期を初年度とする中期経営計画(2025~2027年度)を2025年2月10日に公表しております。当第3四半期連結累計期間は、本計画に基づき、顧客ネットワークや営業利益の拡大、ROE向上に向けた諸施策を推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,421,471千円(前年同四半期比5.0%増)となりました。また、営業利益は、1,494,449千円(前年同四半期比40.3%増)、経常利益は1,509,642千円(前年同四半期比40.6%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,009,250千円(前年同四半期比1.3%増)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「新規事業」としていた報告セグメントを「戦略事業」に名称変更しております。

① CPAソリューション事業

CPAソリューション事業は、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net」やスマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「A8app」等を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、A8appのゲームカテゴリが鈍化し売上高が減少した一方、生産性向上への取り組みによりコストが低下し減収増益となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,312,128千円(前年同四半期比1.9%減)、セグメント利益は2,916,500千円(前年同四半期比16.9%増)となりました。

② 戦略事業

戦略事業は、「ファンマーケティング」「インフルエンサーマーケティング」「LINEマーケティング」を中心に、新規事業の企画・開発投資を拡大してまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、2024年3月29日をもって広告配信を停止し事業撤退をした「nend」のリソースを、インフルエンサーマーケティングを手掛ける連結子会社「株式会社WAND」や、デジタルマーケティングプロセス最適化支援サービス「N-INE」へと転換を進め、コスト最適化を意識しながら事業基盤の強化に努めてまいりました。

連結子会社「株式会社ファンコミュニケーションズ・グローバル」のゲームパブリッシング事業では積極的な広告宣伝による集客強化に加え、「株式会社WAND」では営業体制の構築、「N-INE」ではサービス機能強化のための開発投資を継続しました。また、クリエイターエコノミー領域のファンマーケティング事業も売上高が堅調に推移しました。

その結果、「nend」の事業撤退による減収影響を、上記施策による各領域の成長が上回り、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,109,342千円(前年同四半期比44.4%増)、セグメント損失は503,865千円(前年同四半期はセグメント損失691,176千円)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	2024年12月期第3四半期		2025年12月期第3四半期		2024年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPAソリューション事業	4,394,895	85.1	4,312,128	79.5	5,913,658	84.9
戦略事業	768,485	14.9	1,109,342	20.5	1,048,005	15.1
総売上高	5,163,380	100.0	5,421,471	100.0	6,961,663	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第3四半期連結会計期間末の利用広告主数（稼働広告主ID数）、参加メディア数（登録パートナーサイト数等）は、下記のとおりであります。

サービス	区分	2025年12月期 第3四半期末	2024年12月期末
「A8.net（エーハチネット）」	稼働広告主ID数	3,215	3,536
	登録パートナーサイト数	3,600,008	3,526,706

（注）前連結会計年度末より稼働広告主の定義を見直し、四半期末時点の稼働広告主ID数から四半期最終月に稼働していた稼働広告主ID数に変更しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(総資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ807,410千円減少し、22,549,425千円となりました。主な要因としましては、投資有価証券が3,935,118千円（前連結会計年度末は1,140,546千円）と2,794,572千円増加した一方、現金及び預金が14,055,246千円（前連結会計年度末は16,917,898千円）と2,862,652千円減少したこと、売掛金が2,647,334千円（前連結会計年度末は3,121,756千円）と474,421千円減少したこと及び有価証券が299,077千円（前連結会計年度末は399,523千円）と100,446千円減少したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ21,289千円増加し、5,318,489千円となりました。主な要因としましては、買掛金が3,977,401千円（前連結会計年度末は4,425,209千円）と447,808千円減少した一方、未払法人税等が407,859千円（前連結会計年度末は18,368千円）と389,490千円増加したこと及びその他流動負債が764,739千円（前連結会計年度末は710,738千円）と54,000千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ828,699千円減少し、17,230,935千円となりました。主な要因としましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,009,250千円計上した一方、配当金の支払いにより1,788,707千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月8日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,917,898	14,055,246
売掛金	3,121,756	2,647,334
有価証券	399,523	299,077
その他	358,350	226,943
貸倒引当金	△11,574	△8,879
流動資産合計	20,785,954	17,219,722
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	49,622	44,553
工具、器具及び備品（純額）	3,889	31,517
有形固定資産合計	53,512	76,070
無形固定資産		
のれん	555,390	462,825
その他	461,296	519,715
無形固定資産合計	1,016,687	982,540
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,546	3,935,118
その他	361,306	337,318
貸倒引当金	△1,170	△1,345
投資その他の資産合計	1,500,682	4,271,091
固定資産合計	2,570,881	5,329,702
資産合計	23,356,835	22,549,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,425,209	3,977,401
未払法人税等	18,368	407,859
ポイント引当金	24,275	42,040
賞与引当金	4,345	14,086
その他	710,738	764,739
流動負債合計	5,182,938	5,206,127
固定負債		
その他	114,262	112,362
固定負債合計	114,262	112,362
負債合計	5,297,200	5,318,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,173,673	1,177,944
資本剰余金	278,373	282,644
利益剰余金	21,212,893	15,654,189
自己株式	△4,779,247	—
株主資本合計	17,885,693	17,114,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,807	82,269
その他の包括利益累計額合計	118,807	82,269
新株予約権	55,134	33,887
純資産合計	18,059,635	17,230,935
負債純資産合計	23,356,835	22,549,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,163,380	5,421,471
売上原価	848,175	642,231
売上総利益	4,315,205	4,779,239
販売費及び一般管理費	3,250,393	3,284,790
営業利益	1,064,811	1,494,449
営業外収益		
受取利息	7,818	37,298
受取配当金	2,400	1,750
投資事業組合運用益	—	4,415
債務免除益	26,990	2,418
その他	8,298	5,286
営業外収益合計	45,507	51,170
営業外費用		
投資事業組合運用損	26,789	—
為替差損	10,147	35,940
その他	4	36
営業外費用合計	36,941	35,977
経常利益	1,073,378	1,509,642
特別利益		
事業譲渡益	—	3,000
新株予約権戻入益	32,067	22,251
その他	—	19,454
特別利益合計	32,067	44,705
特別損失		
固定資産除却損	19,412	—
投資有価証券評価損	—	9,994
特別損失合計	19,412	9,994
税金等調整前四半期純利益	1,086,032	1,544,353
法人税、住民税及び事業税	177,424	548,851
法人税等調整額	△87,220	△13,748
法人税等合計	90,204	535,103
四半期純利益	995,827	1,009,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	995,827	1,009,250

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	995,827	1,009,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△485	△36,537
その他の包括利益合計	△485	△36,537
四半期包括利益	995,342	972,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	995,342	972,712
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	CPAソリューション事業	戦略事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,394,895	768,485	5,163,380	—	5,163,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	180,367	23,833	204,201	△204,201	—
計	4,575,263	792,319	5,367,582	△204,201	5,163,380
セグメント利益又は損失(△)	2,495,400	△691,176	1,804,223	△739,411	1,064,811

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

中間連結会計期間において、株式会社WANDを子会社化したことに伴い、「戦略事業」においてのれんが発生しております。当該事象におけるのれんの増加額は当第3四半期連結累計期間において586,245千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2025年1月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	CPAソリューション事業	戦略事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,312,128	1,109,342	5,421,471	—	5,421,471
セグメント間の内部売上高又は振替高	128,071	79,895	207,966	△207,966	—
計	4,440,200	1,189,238	5,629,438	△207,966	5,421,471
セグメント利益又は損失(△)	2,916,500	△503,865	2,412,635	△918,186	1,494,449

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、従来「新規事業」としていた報告セグメントを「戦略事業」に名称変更をいたしました。当該変更は報告セグメントの名称のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント名称で記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2025年2月21日開催の取締役会決議に基づき、2025年3月14日付で自己株式10,681,603株を消却いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ4,779,247千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が15,654,189千円、自己株式がー千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	98,505千円	68,826千円
のれんの償却額	30,855	92,565